

■ 大分市民祭り・七夕飾りコンクールに参加

今年も「七夕竹飾りコンクール」に参加しました。当日作業の一部を紹介します。まずは、朝早く(AM6:00)に竹(約9m)を受け取ります。次に、飾り付け長さ(約5m)に切断して、枝振りの調整をします。その後、LED照明・吹き流し等を飾り付けます。見栄えを考慮して、微調整を行い、最後に竹飾りを立て掛けます。そして、審査(通常12~13時)になります。スタッフの頑張りもあり、今年は例年より早くに完了する事ができました。参加したEE設計のスタッフ、お疲れ様でした。

今年も願い事の短冊を、植田保育園の園児のみんなから預かりました。可愛い内容が沢山ありました。特に、家族に触れた願い事は、思わず微笑む言葉が一杯でした。短冊は道路に近い場所に飾り付けました。道行く人々が立ち止まり、願い事を読んでる姿を見ることが出来ました。中には、親子で感想を楽しそうに語り合う様子は、私達にとって嬉しい光景でした。

お陰様で、今年も「優良賞(電通賞)」を頂きました。表彰式の主催者挨拶で、七夕飾りコンクールの参加者数の減少に触れていました。今年の参加数は約90でした。当社が最初に参加した約9年前は約130以上あったと記憶しています。大分七夕祭りは、市民にとって夏の風物詩です。中央通りを練り歩く府内戦紙(フナイパッチン)、商店街を彩る七夕飾り、そして音楽イベント等、市民にとっては大切な祭りだと思います。中でも、家族で楽しむ七夕飾りは、賑やかであることが望ましいと思います。微力ではありますが、「継続は力」と言う言葉を信じて、可能な限り当社も参加したと思っています。

植田保育園の皆様、そして、当社スタッフのみんな、今後とも協力の程、よろしくお願いします。

文責 EE設計 金田勝美



(準備段階 ~ 竹を短くし、枝を若干切った状態です)



(飾り付け完了 ~ 願い事の短冊は読みやすくなりました)



(短冊に書いた願いごとの一覧 ~ イーゼルに立掛け)



(植田保育園の園児の願い事 ~ とても可愛かったです)